

教育目標

ひのこ

らこう世界へ

びようとも

くろう夢を

えよう自分を

紙面から

オリンピック・パラリンピック教育推進校の取り組み
 七生緑小連続金賞、全国学力テスト他…………… 1
 ひのこががんばってます、中央公民館親子講座
 郷土資料館企画展、日野ヤングスタッフ他 …… 2

オリンピック・パラリンピック
 教育推進校の取り組み

日野市では、全市立幼稚園・小・中学校においてオリンピック・パラリンピック教育を推進しています。日野市のオリンピック・パラリンピック教育は、次の3つを柱として、各校で取り組みを実施しています。

- ★生涯スポーツの基盤：幼児期からの遊びを充実させる。体を動かす楽しさ心地よさを向上プロジェクト。アスリートとの交流。健康教育。
- ★国際理解&ふるさと日野：英語教育の推進。外国人との文化交流。ふるさと日野の発信。
- ★障害者理解：特別支援学校との交流。ボランティア。障害者スポーツ体験。

オリンピック・パラリンピック
 教育推進事業 水泳教室
 日野第四小学校

7月15日(金)に平成27年度日本学生選手権優勝の慶應義塾大学梅本雅之選手をお招きして、オリンピック・パラリンピック教育を行いました。

梅本選手のオリンピックへの思いや、オリンピックを目指すために努力していること、水泳を通して学んだこと等をお話していただきました。その後、プールでバタフライの泳ぎを披露していただき、トップアスリートのスピードを間近で感じることができました。



夢・未来プロジェクト
 自分にチャレンジプログラム
 滝合小学校

ソウル・アテネ・北京・ロンドン・リオ大会連続出場を遂げられ、メディアから「車椅子バスケット選手世界一」と評価を受けた上村知佳さんをお招きし、全校児童を対象に講演をしていただきました。世界で活躍するトップアスリートとの体験授業や給食交流を通じて、くじけない心の強さに出会い、憧れや尊敬の気持ちで醸成されました。さあ次は『自分にチャレンジ』です。



本校は、東京都よりオリンピック・パラリンピック教育重点校の指定を受け、2年目となります。昨年度はコーディネーター・シントレーニング実践校の指定も受け、専門家の指導を受けつつ、自分の体を思い通りに動かす基礎となるトレーニングについて学び、実践を積み重ねてきました。また、一流のアスリート(アメリカンフットボール・陸上・ラグビー・パラトライアスロン等)による特別授業も実施し、スポーツ志向を高めてきました。今年度は、昨年度の実践も活かしつつ、パラアスリート(パラ・パワーリフティング等)や七生特別支援学校との交流を通して障害者理解にも取り組み、オリビズムを学んでいます。



夢が丘小学校のオリンピック・パラリンピック教育
 夢が丘小学校

本校はオリンピック・パラリンピック教育推進校として、様々な体験を通じた学習を進めていますが、その中で、10月5日(水)にはショートトラックスケートで、バンクーバーとソチオリンピックに日本代表として出場した、酒井裕唯選手を講師にお迎えし、全校生徒を対象に「夢に向かって」というテーマで講演



(学校課)

七生緑小学校合唱団、
 4年連続4回目の全国コンクール金賞受賞

第83回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクールが10月9日、NHKホールにて行われ、全国からの出場校898校から各ブロックを勝ち抜いた11校が出場。七生緑小学校合唱団は、課題曲『ぼくらのエコー』、自由曲『未確認飛行物体』を練習で培った磨き抜かれた歌声を響かせ、聞き手を素晴らしい合唱の世界に引き込みました。審査の結果、七生緑小学校合唱団が4年連続4回目の金賞に選ばれ、表彰式ではずっしりと重い内閣総理大臣杯を手に入れました。

この結果に結びつくまでの長い道のりは、努力また努力の連続。全国金賞を4年間保ち続けることは、想像を超えるほどの難しさがありませんが、心一つに困難を乗り越え、喜びの栄冠を手に入れることができました。負



4年連続4回目の全国金賞、喜びの受賞

をしていただきました。オリンピックの代表となるまでの逸話はとても興味深く、どのようにして窮地を突破してきたのかという話は、生徒への大きなエールとなつて心に響くものとなつていたようです。酒井選手は現在でも現役の日本代表として世界選手権を転戦しており、平昌オリンピックを目指しているとのことでした。2年後、オリンピックの舞台上、その雄姿を見ることができるよう、三中学生は応援しています。

平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果

小学校6年生及び中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が行われ、その結果が文部科学省から公表されました。この調査は、児童・生徒の学力や学習状況の把握・分析を通して、義務教育の成果と課題を検証し、改善を図るとともに、学校における児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としています。

平成28年度 全国学力・学習状況調査結果

	日野市	東京都	全国	
小学校6年	国語A	73.1	73.8	72.9
	国語B	60.5	59.8	57.8
	算数A	80.2	79.4	77.6
	算数B	50.3	49.8	47.2
中学校3年	国語A	77.5	76.9	75.6
	国語B	69.5	68.6	68.5
	数学A	64.0	63.5	62.2
	数学B	46.3	45.6	44.1

※Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用」に関する問題です。

第8回 児童・生徒による
 プレゼンテーション大会を
 開催します!

教育委員会では、児童・生徒の豊かな表現力と伝え合う力、コミュニケーションの力を育成し、子供たちの学習や活動の成果を広く知っていただくことを目的として、平成21年度から「児童・生徒によるプレゼンテーション大会」を開催しています。今年度は8回目を迎え、市内小学校17校と4校の中学校の児童・生徒が日頃の学習の成果等を発表する予定です。併せて「被災地に学ぶ生きる力プロジェクト」に参加した中学校生徒による発表もします。

保護者、市民の皆様多数のご来場をお待ちしております。※詳細は12月中旬に市HPをご覧ください。

日時 平成29年1月14日(土)
 午前の部 午前10時から 正午まで
 午後の部 午後1時から 午後3時45分まで

場所 ひの煉瓦ホール (市民会館大ホール) (学校課)



日野市立 小学校PTA協議会 会長 飯島孝男

はじめまして、今年度の市PTA協会の飯島です。皆さんは、どのくらい子どもたちと接していますか。少し時間を作って、授業、放課後、スポーツ、クラブ活動など、学校で大勢の子どもたちを観てみませんか。普段気づけなかった輝きを感じることがができます。

そばに地域の方や先生方がいらっしゃるれば、ぜひ話をしてみてください。いままでは知らなかったことや、新しい発見ができることと思います。さあ、学校に行ってみよう!

ひのっ子がんばっています



日野第八小学校

緑と清流ポスター最優秀作品に選ばれました。

6年生の多喜苗(たき あかね)さんは、学校でも図工が大好きで、毎週の図工の時間を楽しみにしています。ポスターは夏休みの課題として取り組みました。「いつも見ている川の感じと夏の感じを出そうと、色使いを工夫しながら挑戦しました。」と話すと多喜苗さん。自然に囲まれたこの地域で、これからもすてきな絵を描いてほしいです。優秀作品に選ばれた6年生男子児童もいます。芸術の秋、ますますがんばります。八小の子です。

滝合小学校

◆日野ドリームス(日野選抜)女子野球チーム所属キャプテンでピッチャーの6年生・後藤美海(こうみ)みみさんが、都大会準優勝、全国大会に進出しました。



市長室で大井市長から賞状をいただきました。

(全国大会では第2試合・和歌山と戦い、7対7の熱戦を繰り広げました)。「全員野球を大切に、ここから来るのができた。全国大会に出てさらに強いチームがたくさんあることを知り、良い経験になった」と、小学校最後の夏に一回り心も体も大きく成長した姿がありました。

◆3年生の久田心羽(ひさたここ)さんが(読売)新聞でも俳句に掲載されました。「あさ川の石が日やけしのどかなく」

日野第七小学校

「大舞台に目を輝かせ！」9月18日、J.A東京カップ第

28回東京都5年生大会に向けた都内の予選ブロックで、樺スポートクラブ女子サッカー部が準優勝しました。七小からは5年井上莉里さん、三井柚夕さん、渡辺優羽さん、4年井上咲希さんが出場しました。大会をふりかえり、「優勝したチームには次に必ず勝つ」と力強く答えてくれました。10月8日に行われた都中央大会では男子チームに負けてしまいました。予選の決勝まで無失点に抑えてきたチームです。今後に期待しています。

南平小学校

◆全国俳句大会 ジュニアの部 久保田 啓太くん 大会賞受賞！



本校は、東京都教育委員会から平成27年、28年言語能力向上拠点校の指定を受け、児童の言葉に対する感覚を豊かにする目的で、俳句や短歌の鑑賞や作成に力を入れています。第55回「全国俳句大会 ジュニアの部」において本校6年生の久保田 啓太くんの作品が、全国で十句だけに贈られる大会賞に選ばれました。受賞した久保田君の俳句は以下の作品です。

『飛び回る ねずみ花火の 暗い夜』
大会賞を受賞した久保田くんの他、3年生の青柳 莉瑚さんの作品が「選者による入選20句」に選ばれました。

『たなはただ わたしはみこにならいたい』
また、「ジュニアの部 佳作」には、2年生の北田 結さん、3年生の篠崎 莉音さん、4年生の松内 優梨奈さん、佐藤 玲さんの作品が選ばれました。本校の児童にも、朝会で6名の入賞者の作品を読み上げ、いただいた賞状を渡しました。本校では、俳句・短歌以外に

仲田小学校

◆ゴルフ大会で大活躍

8月4日、『ムーンレイクジュニアカップ』全日本小学生ゴルフトーナメント関東予選大会に出場して3位となり、見事に関東代表となった。5年生の馬場咲希さん。その日は、ボールがカッパに寄って何度もホールになり、ベストスコアの73を上回る71というスコアでラウンドすることができました。

8月30日には、『昭和の森ジュニアゴルフトーナメント』で優勝、また『全国小学校ゴルフ選手権横尾要カッパ』で優勝したことで、7月26日には、ハワイで行われた「パールジュニアオープン」に出場、3位という好成績を収める見事な活躍ぶりを見せてくれました。

毎日の練習では、本番を意識し、真剣に取り組んでいる馬場さん。練習や試合を通して、集中力が高まったと話していました。今後の目標は、「スコア68を出すこと」。夢は「もちろん、プロゴルファー」。

ぜひ夢を現実にさせてほしいと願っています。

日野第四中学校

◆44期生徒会役員選挙立会演説会・投票を実施しました。1学期から日野市選挙管理委員会の監修・支援のもと、本校選挙管理委員会が中心となり、選挙の選挙と同じ方法、機材を用いて実施しました。未来を担う子供達の主権者意識を高め、主体的にこれからの社会について考える良い機会となりました。



中央公民館

「用水で遊ぼう！」

8月28日(日)に中央公民館にて「用水で遊ぼう！」を実施しました。中央公民館の前を流れる日野用水は来年、開削から450周年を迎えます。

その日野用水にちなんだ講座として、今回は元ジュニアリダーの山田斗志也さんを講師に様々な舟を造りました。また、用水で遊ぶ際のルールを確認を行うなど、安全に用水を楽しめるような働きかけも行いました。

歴史ある用水は日野の大切な資源です。これからも身近な自然を体験してください。



「はなびるん」アスリート

9月3日(土)に日野市民陸上競技場で「みんなできそうアスリート」講座を開催しました。当日は150名を超える小学5年生・中学3年生の参加あり、プロの指導者から「走り」の基本を教わりながら走りました。最後は小学生と中学生が混じったチームに分かれてのリレーを行いました。

練習の成果をみんな発揮して、参加した生徒たちは、運動会や大会できっと活躍しています。

また、この講座で教わったことを思い出しながらい生懸命走った命走れたのではなうか？



郷土資料館

「日野の産業革命」

幕末に新選組を生み出した町日野。徳川幕府崩壊後、明治の新しい世になり、様々な事柄で近代化を推し進めた日野人たちの業績を展示します。

日野の近代化は、甲武鉄道(現在のJR中央線)と共に始まりました。多摩川・浅川の鉄橋工事のため、ご当地レングラである「日野レングラ」が計画的に生産され、見事鉄道局に納入することができ、その後の日野駅誘致に結びつきました。

その頃、豊田では多摩地域最古のビール(復刻されたTODA BEERのもと)が作られ、日野駅を起点とした販売戦略が考えられていました。また桑の都八王子と隣り合う日野は養蚕も盛んで、昭和に入ると、現在の仲田の森の地に「農林省蚕糸試験場日野桑園」が設立されました。

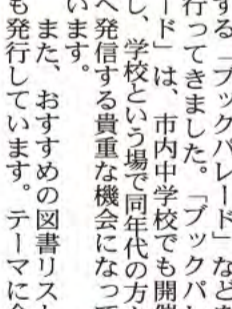
先人たちの時代を見る眼の確かさと、旺盛なチャレンジ精神を見に、ぜひ郷土資料館へかけてみませんか？

日時 平成29年4月16日(日)まで開催。月曜(月曜祝日の場合は翌日)及び年末年始は休館。場所 郷土資料館(日野市程久保550 592・0981)

読書の魅力を伝えたい！「日野ヤングスタッフ」

「日野ヤングスタッフ」は、日野市在住・在学の高中生と大学生が、「読書の魅力を伝えたい」という思いのもと活動しています。

これまで、作家の講演会やポップ作り、おすすめの本を紹介する「ブックパレード」などを行ってきました。「ブックパレード」は、市内中学校でも開催し、学校という場で同年代の方々に発信する貴重な機会になっています。また、おすすめの図書リストも発行しています。テーマに合



文化スポーツ課

「子ども出演者募集中」

ダンスユニット・カエルPさんとオリジナル舞台作品を創作。

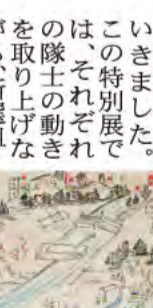


参加費無料
会場 日野市民会館小ホール
日程 平成29年2月5日(日)から3月20日(祝)の間の9日間
対象 小学3～6年生
申込期日 12月15日まで。詳細はNPO法人芸術家と子どもたち(03・5961・5737 HP http://www.children-artnet.jp/)まで。

新選組のふるさと歴史館

巡回特別展「剣術集団Gメンの巻」新選組・新選組の愛と絆

共に浪士組の剣士たちによって結成された新選組と新選組は歴史のうねりの中でその性質は大きく変えていきました。この特別展では、それぞれが隊士の動きを取り上げながら、新選組・新選組の実像に迫ります。



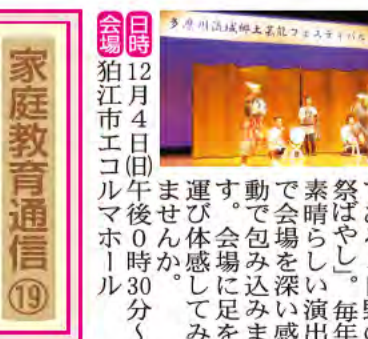
(鶴岡市郷土資料館との共催)
会期 11月23日(祝)～2月5日(日)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日(木)～1月3日(火))

開館時間

午前9時30分～午後5時、入館は午後4時30分まで
入館料 大人200円、小人50円
生涯学習課

日野市祭はやし連合会も出演

多摩川流域郷土芸能フェスティバル



日野市ではじめて指定された無形民俗文化財である「日野の祭はやし」。毎年素晴らしい演出で会場を盛り立て、会場に足を運び体感してみませんか。

家庭教育通信 19

「ランチのときこそ、家族の絆が試される。」
子供の成長につれ、子供の生活する世界は家族を越えてますます広がり、人間関係においてもさまざまな経験を経ることになります。順調なことばかりでなく、いろいろな悩みにぶつかることもあるでしょう。そうしたときに家族のやさしさや思いやりがあると、それが励みになります。子供にとっては勇気をもって、問題を解決する力にもなるでしょう。そしてさらに、人々と思いをやりとりして接する心をはぐくみ、人との友好的な関係を築く力をはぐくむことにもつながるでしょう。

出典 文部科学省発行「家庭教育手帳」(生涯学習課)

みんなで泊まるう八ヶ岳高原大荘
12/16(金)から再オープン!!
施設修繕のため12月15日(木)まで休館しています。
ご予約・お問合せは、フリーダイヤル0120-489-571(大成荘直通)またはhttp://www.kousha.jp/へ